

## シンポジウム2 小児救急に求められるホームケア指導

**S2-2 #8000の課題を解決するために必要なこと**

東京慈恵会医科大学 小児外科

○吉澤 穰治

**はじめに**

厚生労働省主管で全国の自治体でおこなわれている小児救急電話相談事業(#8000事業)は、「いつでも、全国どこでも、こどもの救急相談ができる制度」として、その重要性は認識されている。今後、#8000事業をさらに発展させていくためには、多くの課題を解決する必要がある。厚生労働省科学研究補助金 地域医療基盤開発推進研究班では、「全国統一マニュアル作成および研修制度化のための小児救急電話相談事業の実態調査研究」というテーマで平成25・26年度に研究を行っている。その研究の中で#8000の課題を解決するために必要な取り組みについて報告する。

**相談記録方法とマニュアルの統一化**

#8000事業の課題の一つとして、全国の相談内容の記録が統一されていないために、相談内容の全国集計ができないことや、電話相談に対する回答の質が、看護師や保健師の経験に依存していることなどがある。これを解決するために、電子カルテのように、相談内容を電子媒体で記録して、さらに、緊急度の判定に不可欠な質問を提示して、緊急度を判定できるソフトウェアを開発した。

**複数自治体のブロック化・全国統一化**

#8000事業の理想は、保護者の不安に24時間対応する体制であるが、現在は、準夜帯でのみの対応である自治体が多い。その理由としては、運営予算不足・対応看護師の人材不足などがあげられる。その解決策の一つとして、事業の集約化が提唱され、複数の自治体がまとまって、相談をうけるブロック化や、全国を網羅して、一か所の相談センターを開設する全国統一化案が考えられている。

**対応看護師の資格**

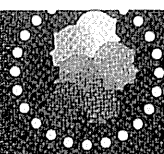
#8000事業の対応看護師が、自信をもって電話対応できるようにするには、その教育体制の整備が必要である。講習会の開催もその一つであり、本学会や看護協会、さらには国家資格としての救急電話相談看護師資格制度の整備が必要と考えられる。

**S2-3 診療所のできるホームケア**

翔和仁誠会 あすなる小児科

○池田 次郎

急な発熱、繰り返す嘔吐や下痢、頭部打撲や軽微であっても予期しない外傷などは専門知識のない保護者にとっては重篤な疾患や病態を連想させる。このような状況下で自らの責任のもと、夜間や休日に子どもを自宅管理することは難しい。その一方で医療資源には限りがあり、軽症の内因性疾患や軽微な外因性疾患を含めた全ての疾患、病態に対していつでも手厚い医療サービスを提供することは難しく、医療資源の適正利用が昨今話題になっている。このため、いわゆる救急外来では主に医療資源の適正利用や緊急度の高い疾患、病態を主眼としたホームケアが行われている。しかし、医療資源の適正利用を問われて理屈では分かっていても子供の身を案ずる保護者としては不安になるのが当然ではないだろうか。また、ホームケアを理解して実践することは1回の説明では難しく、親自身も少しずつ成長して徐々に実践できていくことが多い。診療所で行うホームケアはかかりつけ医としての立場や普段からの患者—医療従事者間の信頼関係を活用して行うことができる。かかりつけ医であれば日々の診療から親の養育能力、理解力、また家庭背景などを把握・推察できるのでより個別的できめの細かい指導を行うことが可能である。また、それまでの通院の中で時間をかけてもしくは複数回にわけて様々な疾患、病態を理解させることができる。このように、診療所で行うホームケアはかかりつけ医としての強みを活かしながら長い目で見て受診、再診のタイミングを覚えてもらい、医療資源の適正利用を促すことができる。



# JSPN2014

## 第42回 日本小児神経外科学会

テーマ：小児神経外科を科学する

会長：白根礼造 宮城県立こども病院  
東北大学大学院発達神経外科

会期：2014年5月29日(木)・30日(金)

会場：江陽グランドホテル(仙台)

### ◎目次

ご挨拶 会長 白根礼造 ..... 1

ご案内 参加のご案内 ..... 3  
交通のご案内 ..... 9  
会場のご案内 ..... 10  
教育セミナーのご案内 ..... 11  
学会日程表 ..... 12  
ゲスト紹介 ..... 14

### プログラム

5月29日(木) ..... 20

5月30日(金) ..... 28

コ・メディカルセッション ..... 34

### JSPN 2014 抄録

ゲスト抄録 ..... 38

5月29日(木) シンポジウム・一般演題 ..... 50

5月30日(金) シンポジウム・一般演題 ..... 101

コ・メディカルセッション ..... 135

歴代会長と開催地ならびに主題 ..... 147

日本小児神経外科学会会則 ..... 148

「小児の脳神経」投稿および執筆規定 ..... 150

医学研究のCOI(利益相反)に関する指針ならびに細則 ..... 155

協賛企業・団体一覧 ..... 162



## O8-11

## 神経系疾患（頭部打撲）の小児救急電話相談（# 8000）への小児脳神経外科の関わり

Pediatric neurosurgical contribution to the telephone consultation service of neurological disorders in pediatric emergency

野中 雄一郎<sup>1</sup>, 増本 愛<sup>1</sup>, 吉澤 穰治<sup>2</sup>, 村山 雄一<sup>3</sup><sup>1</sup> 東京慈恵会医科大学脳神経外科学講座小児脳神経外科部門,<sup>2</sup> 東京慈恵会医科大学外科学講座小児外科部門, <sup>3</sup> 東京慈恵会医科大学脳神経外科学講座Yuichiro Nonaka<sup>1</sup>, Ai Masumoto<sup>1</sup>, Jyoji Yoshizawa<sup>2</sup>, Yuichi Murayama<sup>3</sup><sup>1</sup> Division of Pediatric Neurosurgery, Department of Neurosurgery, Jikei University,<sup>2</sup> Division of Pediatric Surgery, Department of Surgery, Jikei University School of Medicine,<sup>3</sup> Department of Neurosurgery, Jikei University School of Medicine

**はじめに** 小児救急電話相談（# 8000）は、休日・夜間の急な子どものケガや病気に対する家族の判断を、電話相談による緊急度判定と共にホームケアや医療機関案内等の情報提供を行うことによって支援し、電話相談体制の整備により地域の小児救急医療体制の補強と医療機関の機能分化を推進し、都道府県内における患者の症状に応じた適切な医療提供体制を構築することを目的に平成16年度より開始され、現在47都道府県で事業を展開している。しかし事業実施団体は医師会・医療機関、公益法人、民間会社と様々であり、深夜帯や休日日中の実施率の低さや電話回線数制限からの応需不能率の高さが問題となり、運営の効率化や相談対応の標準化が必要である。そこで平成25年度厚生労働省科学研究費補助金・地域医療基盤開発推進研究事業（吉澤班）が全国統一マニュアル作成および研修制度化に乗り出し、小児脳神経外科として小児科医と協力して神経系疾患の相談対応マニュアル作成に関与したので報告する。**対象・方法** 主に頭部打撲に関し、電話相談内容から意識状態・痙攣・嘔吐・出血や腫れの有無などを指標に症状の緊急度判定をレベル1：蘇生レベル（直ちに救急車を呼ぶ：紫）、レベル2：緊急（救急車を呼ぶ：赤）、レベル3：準緊急（数時間以内に受診する必要がある：黄）、レベル4：低緊急（今すぐ受診する必要はない：緑）、レベル5：非緊急（受診の必要はない）と行いフローチャート化した。現在作成中の電子版相談対応マニュアルと相談者のデータベースソフトの完成後、各自治体に依頼し運用を開始する予定である。**結果・結論** # 8000の充実は当直する脳外科医の負担軽減にもつながる可能性もあり、会員の先生方の御理解および電話相談のみならずスマートフォン（WEB）対応などで認知度を高めていく必要があると考える。

**Key words** 小児救急電話相談, # 8000, 頭部打撲一般演題 9  
Oral

## 頭蓋脊髄疾患

## O9-1

## 乳幼児骨化頭血腫の検討

Ossified Cephalohematoma of the infants-A report of seven cases-

竹本 理<sup>1</sup>, 山田 淳二<sup>1</sup>, 横田 千里<sup>1</sup><sup>1</sup> 大阪府立母子保健総合医療センター脳神経外科Osamu Takemoto<sup>1</sup>, Junji Yamada<sup>1</sup>, Chisato Yokota<sup>1</sup><sup>1</sup> Department of Neurosurgery, Osaka Medical Center and Research Institute for Maternal and Child Health

**目的** 新生児頭血腫は、分娩時、産道を通る際に頭蓋軟部組織と骨の間にずれが生じて形成され、全分娩の約1%にみられる。通常は、早期に吸収され、臨床問題とならない。ごくまれに、その吸収過程で血腫被膜が石灰化し、頭蓋骨外板と癒合し腫瘤を形成する。手術適応はないとの意見もあるが、当科では、美容的観点から、また、両親が希望することも多く手術治療を選択する。**方法と結果** 過去に、頭血腫が骨化しドーム状の腫瘤となって受診した例が7例ある。いずれも頭頂骨に存在し両側性は1例。全例、新生児頭血腫があり、“すぐ吸収されます。”といわれていたが、1～3ヶ月で骨化し小さくなる傾向はなかったという。1例は、鉗子分娩。ドームの直径は、3.5～7.0cmで、高さは1.0cm前後。ドーム全体が骨化しており、可動性・圧縮性はない。CTでは、頭蓋骨外板からドームにかけ骨皮質が移行し、内腔は、あたかも板間層が拡大しているような所見を呈する。4歳の1例を除いて全例乳児であり、一見して骨腫瘤の存在がわかりどの両親も気にしている。4歳の1例を除いて、初診は、生後95.0±61.7日。うち乳児5例が手術を希望し、全麻下で摘出術を行った。ドームの骨組織をドリルやリユールで削除したところ、2例は、被膜化した血腫があり、これを摘出するとともに周辺骨と凹凸のないように骨削除を追加した。一方、3例は、内腔が板間層ようになっており、術中ある程度出血した。全周性に丹念に止血し、骨削除を追加した。**考察と結論** 骨化頭血腫は、美容的観点から手術の適応があるといわれる。しかし、私どもの例では、3例で内腔が板間層と化し、将来の外傷によっては開放性外板骨折と大量出血を来す可能性があった。よって、出血予防の観点からも、手術適応があると考えている。

**Key words** Ossified Cephalohematoma, Surgery, Infants 167-

一般社団法人 日本脳神経外科学会  
第73回学術総会

会期：平成26年10月9日(金)、10日(土)、11日(日)

会場：グランドプリンスホテル新高輪

〒108-8612 東京都港区高輪 3-13-1

TEL: 03-3442-1111 (代表)

FAX: 03-3444-1234

第73回学術総会事務局

順天堂大学医学部脳神経外科

〒113-8421 東京都文京区本郷2-1-1

TEL: 03-3813-3111

FAX: 03-5689-8343

E-mail: [jns2014@convex.co.jp](mailto:jns2014@convex.co.jp)

学会本部 (会期中)

グランドプリンスホテル新高輪

TEL: 03-3442-1111 (代表)

FAX: 03-3444-1234

**3P-P125 頭部外傷：小児頭部外傷**

座長：荒木 尚 日本医科大学脳神経外科

**3P-P125-01 乳児頭蓋骨骨折の臨床的検討**

萩原 信司 東京女子医科大学東医療センター脳神経外科

**3P-P125-02 出血性素因の無い満期産成熟児に生じる  
spontaneous intraparenchymal  
hemorrhage**

伊地 俊介 日本赤十字社医療センター脳神経外科

**3P-P125-03 軽微な外傷で硬膜下血腫を生じた小児の頭部の  
形状についての検討 - 短頭は硬膜下血腫の危険  
因子か? -**

安積 麻衣 四国こどもとおとなの医療センター脳神経外科

**3P-P125-04 小児救急電話相談(#8000)への脳神経外科医と  
しての取り組み**

野中雄一郎 東京慈恵会医科大学脳神経外科

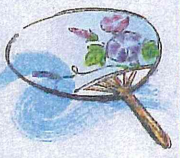
**3P-P125-05 眼底出血を伴う硬膜下血腫の原因として虐待と  
偶発的外傷の鑑別に経時的な眼底検査が有用で  
あった一例**

上甲 真宏 愛知医科大学脳神経外科

(第3種郵便物認可)

猛暑を乗り切る日本の知恵

# 打ち水、うちわ、そして「救心」。



日本の夏に涼をもたらす「打ち水」の知恵。私たちが汗をかくのも同じ原理です。夏場どうきや息切れが起きやすくなるのは、体にもった熱を放出するために体温付近の血流量を増やすことで、心臓の負荷が高まるから。頭がポツとなるのも、脳に流れ込む血液量が減るためです。生葉の働きで、どうき、息切れ、めまいや立ちくらみなどの気持ちに効く「救心」。夏を乗り切るために、ぜひどうぞ。

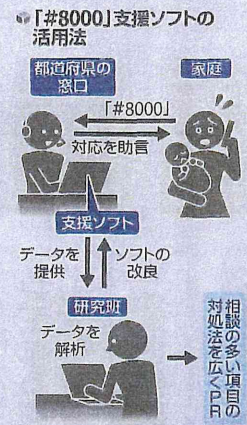


## 電話相談用に作成

夜間や休日、共通の短番番号「#8000」で受け付ける小児救急の電話相談で、相談内容の緊急度を5段階で判断し、記録する支援ソフトを、厚生労働省研究班(班長 山崎雅治・慈恵医大講師)が、作成した。重症な子どもの見落としを防ぐなら相談の質を上げるとともに、相談事例を集めてどんな事故が多いのか分析できるようにする。同省は、都道府県に使用を呼びかける。

# 小児救急 判断支援ソフト

## 厚労省研究班



ソフトは、「頭を打った」「電池を誤飲した」など相談を70項目に分類。電話を受けた看護師らが該当する項目を選ぶと、確認すべき内容が流れ図で示される。

ソフトは、「頭を打った」「電池を誤飲した」など相談を70項目に分類。電話を受けた看護師らが該当する項目を選ぶと、確認すべき内容が流れ図で示される。

## 製糸場 世界遺産

# 登録待ち 富岡ワクワク

「ドーハ」埋野地。カタール・ドーハで開かれている国連教育・科学・文化機関(ユネスコ)の世界遺産委員会は日本時間の21日午後から翌日未明にかけて、「富岡製糸場と絹産業遺産群」(群馬県)の世界文化遺産の登録の可否を審議する見通しだ。登録決定は確実な情勢とみられ、登録されれば国内の世界遺産は昨年の「富士山」(山梨県・静岡県)に次いで18件目。構成資産がある地元ではお祝いムードが高まっている。

## 午後にも審議、決定へ

20日夜から新規推薦案件の審議を始めた同委員会で、21日未明の時点で、4番目の案件を審議中。日本政府代表団の一員として現地入りしている群馬県の大沢正明知事は20日、府は「富岡」の審議を21日午後3〜7時の時間帯にするようユネスコ側に申し入れており、早ければ同7時までに登録が決まる見通しになる。99.99%登録される

## 「JKお散歩」を米国務省問題視

人身売買報告書

【ワシントン＝井上陽子】米国務省は20日、世界各国の人身売買の実態をまとめた年次報告書を発表したが、この中で日本について、散歩と称して男性客とデートする「女子高生(JK)お散歩」を取り上げ、児童買春の温床となっているなどとして問題視した。



津波にのみならず、街は跡形もなも、守り神の「と」呼ばれる石た。市街地をかする土砂を運ぶヘルト(ヘルト)が、岩手県陸前市に再建される。新しい町づくりのこの夏に、いったん移動されるが、再建される商店街に買っていく予定だ。にきもかしたいねと仲間たに誓うと、しめ縄がに揺れた。(土藤菜穂)

## 近所の飼い犬に女性かまれケガ

茨城 リード切れる

20日午後5時20分頃、茨城県常陸太田市の民家駐車

場で、この家に住む介護士女性(60)と、娘で水戸市在住の女性(30)が車から降りたところ、敷地外から走ってきた中型犬にかみつけられた。女性は頭と左胸、娘は右腕と右脚にけがをして病院に搬送された。犬は通行人に取り押さえられた。

太田署の発表によると、犬は近所に住む飲食店経営の男性(40)が飼っていた雑種の雄で、体長55センチ。首輪やリード(ひも)が付けられていたが、途中で切れていた当時、男性は現場付近にいなかったという。同署で男性から犬の飼育状況



世界文化遺産の登録決定を前に、大勢の観光客でにぎわう富岡製糸場(21日午前、群馬県富岡市で)＝河部雄太撮影

分には開場した。三重県大紀町から訪れた染川昌昌さん(71)は「登録予定の日に来られてよかった」と話した。製糸場内の西陣倉庫前では祝賀イベントのステージが設置済み。近くの富岡小学校では午後3時から委員会の様子を生中継するパブリックビューイングを実施。午後7時までに登録が決まれば製糸場までパレードが行われる。

富岡市中高瀬のボランティアガイド 篠原松枝さん(67)は「今日は製糸場で皆さんとバンザイしたい」と話した。ボランティアで観光ガイドをしている「富岡まちなかガイドの会」の市川武男会長(71)も「お祭り騒ぎになって胸が高鳴る。登録の瞬間をしっかりと見守りたい」と話した。

## 都心のツバメ 子育て難

都心のツバメの数が、1年連続して減少している。ツバメの数が減少しているのは、子育ての難しさによる。ツバメは、子育ての期間が長い。子育ての期間が長いのは、子育ての難しさによる。ツバメは、子育ての期間が長い。子育ての期間が長いのは、子育ての難しさによる。



